

令和6年度 京都中小企業技術顕彰表彰式

2024(令和6)年11月12日、京都府立府民ホール・アルティにて、京都府と京都産業21の主催による「令和6年度 京都中小企業技術顕彰表彰式」が開催されました。この賞は、技術開発を通じて京都産業の発展に貢献したと認められた中小企業とその技術者を顕彰するものです。今年で32年目となり、今回を含め、延べ215社、762名の表彰となりました。今年度は、日本ニューロン株式会社が技術大賞を、6社が優秀技術賞を、各企業の技術者24名が優秀技術者賞を受賞されました。

表彰式では、上田 輝久 京都産業21理事長と、西脇 隆俊 京都府知事の代理として鈴木 一弥 京都府副知事が、挨拶に登壇し、受賞企業のさらなる活躍・成長に期待の言葉を寄せました。

表彰後、松野 文俊 技術顕彰委員会委員長が審議経過を「今年度は、自薦・他薦合わせて25件の候補がありました。その後、ヒアリング調査、技術顕彰調査連絡会を経て精査された案件について、学識経験者、産業界代表、行政代表者等で構成する技術顕彰委員会にて行った審査・選考をもとに、京都産業21において各賞を決定されました。」と報告された後、「技術大賞に選ばれた日本ニューロン株式会社様の極短面間型防災継手「MCジョイント」は、昨今の大規模震災等による地盤の大きな断層に対応するものであり水道管の変位(ずれ)を従来品に比べより短い面間(製品長)でより大きな変位を吸収し、破断による断水を防ぎ、ライフラインを確保できるものです。さらに従来品に比べて重量約50%のコンパクト化を実現したことにより、設置作業時間は約30%、輸送コストは約20%、製品製造に伴う消費電力を約50%低減でき、インフラを支えるだけでなく、環境負荷軽減にも貢献するものとなっています。」と講評されました。

続いて、受賞企業を代表し、技術大賞を受賞した日本ニューロン株式会社代表取締役 岩本 泰一 氏が登壇され、「今回の栄えある受賞は、極短面間型防災継手「MCジョイント」を渾身で生み出した開発メンバーにとって、士気を高めるものです。また私にとっては、設備投資をはじめ、経営者としてこれまでやってきたことを肯定していただき、そのまま前に進みなさいというお言葉をいただいているように感じます。2007(平成19)年に大阪から京都に移転してきましたが、多くの素晴らしいトップ企業の存在が心強く、さまざまな補助金制度でサポートもしていただける京都を選んで、本当によかったと思っています。この17年で、社員数、売上、収益とも伸ばすことができ、よい人材にも恵まれました。そのことが今回の受賞につながったと感じています。大地震が想定されておりますが、受賞製品を普及に努めることで少しでも断水を減らすことに貢献するとともに、研究開発についても、しっかりと歩を進めていきたいと考えています。」と、喜びと決意を語られました。

その後、受賞企業7社による受賞技術・製品のプレゼンテーションが実施され、来賓の方々をはじめ、来場者が熱心に聞き入りました。



受賞企業代表者

SHIMADZU
Excellence in Science



認知症を恐れない世界へ。

認知症の原因物質と言われる「アミロイドβ」。
島津製作所は、
わずかな血液からアミロイドβを検出する技術で、
認知症リスクの早期発見と治療法の研究に貢献しています。
科学技術は、夢の味方です。

**SCIENCE:
THE ALLY
OF DREAMS.
SHIMADZU**



株式会社 島津製作所 Shimadzu Corporation



公益財団法人京都産業21 理事長 上田 輝久

今回、技術大賞・優秀技術賞を受賞された技術・製品は、それぞれ特徴ある素晴らしいものです。技術大賞を受賞された日本ニューロン株式会社様の極短面間型防災継手「MCジョイント」は、上下水道等の管の熱伸縮や地震からの応力ひずみを吸収し、破損による断水を防ぐための接続部で使用されるもので、地震等の災害が発生した際の断水回避を目的として、縦方向のひずみの吸収量を従来の継手に比べて、300%の変位に対応できるジョイントになっています。今回の開発品は1973年の創業以来50年以上培った高度な塑性加工技術と、FEM解析を用いた複雑な変形シミュレーション技術を基盤にして、更に豊富な自社開発試験機群を活用して開発した唯一無二の製品であるため、技術大賞に相応しいオリジナリティのある革新的な技術・製品であると評価しました。

京都の企業は伝統産業である匠の技や大学との連携等、地域の資産と融合しながら継続的な技術革新により発展してきました。持続的な成長のために、技術革新が重要であることは言うまでもありませんが、財団は今後も皆様の技術革新を、多様なプログラムで支援させていただくと共に、この賞により優れた技術を顕彰してまいります。このたび受賞されました技術・製品により、皆様の事業がますます発展されますことを期待しております。

京都府副知事 鈴木 一弥

本表彰は、オリジナリティのある革新的な技術・製品開発により産業の発展・振興に貢献した府内中小企業及びその技術者の功績を讃えるものです。今回の皆様のご受賞は、日々の研究開発等に取り組まれてきたご努力の賜物であり、心から敬意を表しますとともに、京都の産業発展にご貢献いただいておりますことに深く感謝を申し上げます。皆様が今後一層ご活躍され、明日の京都産業の礎を築いていただきますことを期待しております。

京都府は、多くの学術研究機関や大学、世界的な企業が集まる日本有数の先端技術集積地域です。その強みを活かし京都府では、産業創造リーディングゾーンの推進に取り組んでおり、地域の強みを活かした新たな産業づくりや、世界的なスタートアップの拠点化など、さらなる京都産業の発展に向けて取組を進めてまいります。また、大阪・関西万博は、京都の文化や産業などを世界の方々に見ていただく絶好の機会です。万博会場だけではなく、京都でも来場者の皆様をお迎えできるよう準備を進めているところであり、京都の今後のまちづくりや地域づくり、産業の発展の方向性を見据えた取組をオール京都で進めてまいりますので、引き続き、皆様の一層のお力添えをお願い申し上げます。



●お問い合わせ先 / (公財) 京都産業21 京都経済センター支所 人材・技術振興担当 TEL: 075-708-3066 E-mail: kensho@ki21.jp



いま世界で楽しまれているソフトは
 〈トーセ〉かもしれない。

Alaska
21:20



Kyoto
15:20



New York
01:20



Cairo
08:20



トーセは、エンタテインメントコンテンツを開発する
日本最大級の企画提案型、受託開発企業です。

地球のココロおどらせよう。
株式会社 **トーセ**

京都本社 / 〒600-8091 京都市下京区東洞院通四條下ル <https://www.tose.co.jp/>